

平成24年第1回定例会

一般質問通告書（質問事項要旨）

平成24年 3月23日
3月26日（3日間）
3月27日

南風原町議会

目次（一般質問日程表）

順番	議席番号	氏名	頁	質問日
1	14番議員	上原喜代子	1	3月23日（金）
2	9番議員	金城好春	2	
3	2番議員	照屋仁士	3	
4	7番議員	知念富信	5	
5	11番議員	大城毅	8	
6	6番議員	赤嶺奈津江	13	3月26日（月）
7	5番議員	大城信彦	14	
8	3番議員	赤嶺雅和	16	
9	10番議員	宮城寛諄	18	
10	12番議員	浦崎みゆき	20	3月27日（火）
11	4番議員	花城清文	22	
12	13番議員	玉城勇	26	
13	1番議員	玉城光雄	28	

□ 上原喜代子 議員

1. 香りのあるまちづくりで南風原町の特色を

【 町 長 】

(1) 旧中央公民館跡地利用の町民広場に香りを意識した植樹の選定はできないものか。

(2) かすり道の再整備は「織」とともに「染」を意識した観光資源のあり方が重要と考えるがどう取り組むか。

2. 工夫と連携の観光振興を

【 町 長 】

(1) ふるさと博覧会で魅力ある観光をめざすためにも、かぼちやの馬車を制作し、子どものファッションショーを開催することはできないか。

(2) 本町の観光協会窓口を町民が認知しやすい場所へ設置することができないか。

(3) ふえーばる物産展で行われたグルメコンテスト優勝店舗に対して、今後町ではどのような取り組みを展開していくのか。

□ 金城好春 議員

1. 農道整備について

【 町 長 】

(1) 宮平の嘉手良原に未整備の農道がある。アスファルト舗装の整備はできないか。

2. 農業振興について

【 町 長 】

(1) 最近、定年退職後に農業する人が増えている。農業するには水が一番大事である。水を必要としている農家のために、高速道路の桁下に農業専用水タンクを設置して南風原ダムの水を入れ、農業用水として利用させることはできないか。

3. 一括交付金を利用して住みよいまちづくりを

【 町 長 】

(1) スージ道に面した屋敷のブロック塀等の角切奨励と、その工事代に利用することはできないか。

4. 雇用の促進について

【 町 長 】

(1) 津嘉山北土地区画整理区域内にスーパーのユニオン、ハンバーガー専門店のマクドナルドが建設中である。また、津嘉山交差点付近には同じくスーパーのマックスバリュが進出するとの話がある。それらの企業の職員採用はぜひ南風原町の若者を優先的に採用してもらおうよう要請できないか。

□ 照屋仁士 議員

1. 町政の見える化を

【 町 長 】

(1) 実施計画をわかりやすい形で公開すると前回12月議会で答弁があったが、進捗はどうか？HPだけか。なぜ新規事業のみか。

(2) 実施計画の作成方法・対象年次が変更になっているがなぜか。要因と目指すべき目的を示せ。

(3) 町民からの要望や議員提案・行政懇談会等の自治会からの要請など、町の施策に関するものはほぼ実施計画に反映され、反映されていないものも少ないながら各課でリスト化または把握されているとあった。少ないならリスト化し見える形にできないか。

2. 町民所得は向上しているか

【 町 長 】

(1) 昨年3月定例会において、町民（個人・法人）の所得が、税額からみても減少している事がわかった。今年度の予算編成においても法人町税は減収が見込まれている。現状の分析を示せ。※資料希望

(2) 町単独での所得向上対策は厳しい旨は理解できるが、去った平成22年度12月議会でも国勢調査を始めとする町民の就業状況や勤務形態など、様々な観点で調査する旨の答弁があった。今後の町政運営にも生かせる要素が多々あると思うが、どのような調査・分析が行われたか。※資料希望

(3) より町民の実態に即した施策の展開が望まれるが、今後の展望は。

3. 消防広域化はどうなる

【 町 長 】

(1) (仮称) 沖縄県消防体制あり方検討会議へ今後参加していく旨の方針が東部消防議会で示された。しかしながら、3月3日の新聞報道ですでに那覇市・浦添市の不参加が報道されている。どう対応するか。

□ 知念富信 議員

1. 農業生産法人設立を望む

【 町 長 】

(1) 農業生産法人を設立する考えはないか伺う。

(2) 町内の耕作放棄地（遊休農地）は何haあるか。

(3) 国の耕作放棄再生利用交付金等を活用し、農場整備ができないか。

(4) 農地・農家戸数台帳を電子化し、管理システムで農地の現況や栽培品目等で所得向上につながると思うが伺う。

2. 生ゴミ収集業務を問う

【 町 長 】

(1) 家庭・事業所の残飯収集は拡大しているか。

(2) はえばる豚の頭数、生産計画、品質評価を伺う。

(3) はえばる豚の販路は確立しているか。

(4) 3年間のリサイクルループ事業委託料の成果を検証したか。

(5) 沖縄振興特別推進交付金活用は単年度か。

3. 幼児・児童公園設立を

【 町 長 】

(1) 幼児・児童公園を造る計画はないか伺う。

(2) 遊具施設のある町管理公園は何カ所か。

4. 町管理公園に放送器具設置を

【 町 長 】

(1) 町管理公園に放送器具設置ができないか。

(2) 神里ふれあい公園の放送器具が使えない。早期の復旧を。

□ 大城毅 議員

1. 住宅リフォーム助成制度の目的を早期に達成するための計画はあるか

【 町 長 】

(1) 計上した予算を執行する計画はどうなっているか。

(2) 利用する町民へ、制度をお知らせする計画はつくられているか。

(3) 事業者のみなさんへお知らせする計画を作ることが大事だがどうか。

2. サトウキビをスムーズに搬出できる計画を示せ

【 町 長 】

(1) サトウキビ産業をどう位置付けているか。

(2) サトウキビの今期の収量、品質をどう見込んでいるか。

(3) サトウキビ運搬に困難をきたしている箇所が多数ある。町が把握しているそれぞれの箇所について、どう解決するか。

3. 南斎場の計画は適正か

【 町 長 】

(1) 貴重な自然を破壊するものではないか。

(2) 歴史的な財産を活用するうえで、将来に禍根を残すものではないか。

(3) いま進行している計画は適正を欠くのではないか。

4. こども医療費助成の通院費適用対象を4歳児まで拡大する計画はあるか

【 町 長 】

(1) 県は、10月から入院費の助成対象を中学校卒業までに拡大するとしている。それによって町がこれまで単費でおこなってきた経費が軽減される額はいくらか。

(2) 町としてその分を含め、さらに努力して通院費の助成対象を4歳児まで拡大することができるのではないか。

5. 民主党政権のいう「税と社会保障の一体改革」の消費税増税による南風原町での影響はどうなるか。社会保障「改革」は町民にどういう未来を約束するか

【 町 長 】

(1) 消費税の10%への引き上げで、町民の負担はどう変わるか。

(2) 現在、町内の事業者の消費税転嫁率、負担額はいくらか。10%に引き上げられると、転化率、納付額はどのように予測されるか。

(3) 同じく、町内事業者の消費税負担はどうか。

(4) 事業者の消費税転嫁率は5%時のいまと、10%に引き上げられた時とどう変わるか。

(5) 「一体改革素案」での実施項目、検討項目をすべて実施するとなると、「充実」分が年額2.7兆円、削減分が2015年まで年額2.7兆円、「中長期」で6兆～10兆円となる。南風原町ではどうか。町民一世帯あたりでどうか。

(6) 現時点の町内の国民年金受給者の平均受給額はいくらか。また一体改革の全面実施で2016年以降どう変わるか。

6. 歳出の無駄を削り富裕層優遇ではなく、富裕税など歳入の適正化で経済も暮らしも立て直せると思うが、町長の見解を問う 【町長】

(1) 原発推進予算、1機99億円の戦闘機、嘉手納基地の1日の電気料金1千万円×356日=37億円など思いやり予算、320億円の政党助成金、官房機密費など無駄を削ることが最優先だと思うがどうか。

(2) 富裕層・大企業優遇の不公平税制を見直し、新たに富裕税、為替投機課税、環境税などを創設、負担能力に応じた負担、証券優遇税制の廃止などで財源をつくる。それらを財源に医療費窓口負担の引き下げ、年金の自動引下げ(マクロ経済スライド)の廃止、保育所の待機ゼロなど、この間の「構造改革」路線で崩された社会保障を立て直すことができると考えるが、見解を問う。

(3) これにより、将来不安を解消して景気を温めることにつながり、社会保障充実の次の段階に進むことができると思うがどうか。

□ 赤嶺奈津江 議員

1. 障害者(児)支援について

【 町 長 】

(1) 平成24年度より障害者自立支援法改正により町として義務化された業務はどのような内容があるか伺う。

(2) これまでの業務内容と変更になったり、増えた業務について専門職(有資格者)でなければ対応ができないものはないか。職員の勤務時間の増加につながるものか伺う。

(3) 平成24年度予算案では心身障害者福祉費で人員の減が見られるが、業務が増えるのに対応できるのか伺う。

(4) 障害者自立支援法では発達障害児への支援強化もうたわれているが、発達障害児への支援は平成23年度より充実した計画となっているか伺う。あわせて、直営となったような園の運営への変化はどうか伺う。

2. 新学習指導要領の全面実施と30人以下学級について 【 町長・教育委員長 】

(1) 新学習指導要領に基づき、授業時間数増や内容の変更がされる。授業時間数においては小・中学校共に約10%増、中学校ではダンスや武道が必修になるなど大きく変わる部分がある。そこで町立幼・小・中学校で現場の先生方や子ども達のフォロー体制がどうなっているか伺う。

(2) 小学校低学年の30人以下学級を沖縄県は全国でも早く実施し、南風原町でも行われている。現場の先生方からも「是非中・高学年でも実施して欲しい」との声がある。全国に先駆け、当初計画より前倒しで中高学年でも30人以下学級実施する考えがないか伺う。

□ 大城信彦 議員

1. 放射能から南風原町を守ることにについて

【 町 長 】

(1) 「がれき受け入れ」は私はやぶさかではないが、ただし「放射性物質」の受け入れは反対であり、認めるわけにはいかない。町の考えを伺う。

(2) 地元住民の同意が「受け入れ」の前提とあったが、反対や苦情が多い場合は受け入れはできないということか。また、町への苦情は何件でどのような内容となっているか。

2. 検査体制の不備や安全基準の問題について

【 町 長 】

(1) 放射能検査はサンプリング調査であり、それ以外から高い放射線量が含まれるがれきが搬入されることが考えられる。日本の基準も国際基準やチェルノブイリの基準と比較しても問題であり、焼却施設も放射能対応ではない。汚染を広げる可能性があると思うが、どのように考えるか。また、将来でもそれは安全といえるか、汚染が広がった後の処理や責任は誰が負うのか。

3. 沖縄のイメージダウンや農業等に及ぼす大きなダメージについて 【 町 長 】

(1) 沖縄は、美しい海や自然が豊かな観光の島であり、日本でもっとも放射能で汚染されていない大切な非常に価値のある国土である。「がれき受け入れ」によるイメージダウンや風評被害による我が町のダメージは計り知れないと思われる。農作物にも、子育てにも大きなリスク影響が及ぶと思われるが、どう考えるか。

4. 「がれき受け入れ」が被災地の復興支援事業として本当に有効なのか

【 町 長 】

(1) 岩手県陸前高田市長や、岩泉町長など多くの被災地の自治体長から、がれき処理広域処理に反対や批判があがっている。「地元で施設を整備し、処理した方が地元で金が落ち、雇用も発生し、復興支援につながる」と「膨大な税金を青天井に使って全国にむやみに放射性物質を広げる必要はどこにあるのか」と発言している。町はどう考えるか。

5. 一括交付金を活用した事業について

【 町 長 】

(1) IT関連企業や学校、コンテンツ関連やスマートアイランドに向けた企業等誘致のプロジェクトや、中国市場に向けた戦略を立て、町の経済発展に向けた施策を考えるべきだと思うが、どう考えるか。

(2) 「子育て」「教育」「観光」「健康づくり」「文化の振興」を中心にした施策等は考えられないか。

□ 赤嶺雅和 議員

1. 南風原町の起債残高を問う

【 町 長 】

(1) 一般会計・特別会計における、平成23年度末の償還状況はどうなっているか。

(2) 将来、子どもたちに借金を残すことはないか。

(3) 町長の所見を問う。

2. 肺炎球菌ワクチン接種について問う

【 町 長 】

(1) 後期高齢者医療広域連合では肺炎球菌ワクチン接種の補助を行っている。本町ではどの程度の金額が連合から支給されるか。また高齢者に対する人間ドックについての補助はあるか。

(2) 子どものワクチン接種状況と効果はどうなっているか。

(3) 立替え払いの件で、一人暮らしの高齢者は病院へ行って、また役場まで来るのに不便と思うが病院との契約はどうか。

□ 宮城寛淳 議員

1. 国民健康保険税の軽減に向けた取り組みについて

【 町 長 】

(1) 国負担を増やすよう国に求めていくことを是非行ってもらいたいが、見解を伺う。

(2) 一般財源からの繰入を増やすことはできないか。

2. 介護保険料の値上げによる影響は

【 町 長 】

(1) 本町は月額1,199円の(基準分)のアップ、個人住民税も1,000円値上げ、年金は下げられる、不況の中の支出増になるが、町長はどう考えるか。

(2) 誰もが安心して介護サービスが受けられるように、保険料の減免制度をつくる、利用料の減免制度をつくるなど必要ではないか。

3. 町道管理について

【 町 長 】

(1) 町道11号線、当間橋から入ってコーポ新垣横の町道に亀裂が入り、カラーコーンが置かれ大型車は通行止めになっている。いつ補修するのか。

4. 東日本大震災のがれき処理について

【 町 長 】

(1) 震災がれきの処理で、受け入れ可否が問題となる原因は何か。

(2) 町長はがれきの受け入れについて、安全であれば受け入れる旨の報道がされたが、真意はどうか。

(3) 安全とは何をもって、誰が判断するのか。

(4) 住民との話し合いを十分に行う必要があるのではないか。その予定はあるか。

(5) 受け入れすることで放射能の拡散になると考えるが、見解を伺う。

□ 浦崎みゆき 議員

1. 防災対策について

【 町 長 】

(1) 地域住民の防災、減災の意識向上を図るため、防災講演会の開催ができないか伺う。

(2) 総合保健福祉防災センターの備蓄状況を伺う。また、同センターに自家発電設備の設置計画の見解を伺う。

(3) 本町が行っている防災対策はどのようなものか。

2. 教育行政について

【 町長・教育委員長 】

(1) 本町の人権教育はどのように行われているか。

(2) 人権教育の一環として、早い時期からのいじめやDV防止の啓発講演会等の開催はできないか。

3. 防犯対策について

【 町 長 】

(1) オレオレ詐欺、悪質商法撃退の取り組みとして、警視庁が推進している「振り込め詐欺撃退カード」の配布ができないか。

4. 電子自治体について

【 町 長 】

(1) 自治体クラウド導入についての見解を伺う。

5. 青年育成について

【 町長・教育委員長 】

(1) 町の各審議委員等における青年の構成比率を伺う。

(2) 青年育成事業はどのようなものか。

□ 花城清文 議員

1. 那覇・南風原クリーンセンター建設に伴う還元施設について 【 町 長 】

(1) クリーンセンターが稼働し6年も経過してきたが、還元施設はどのようなになっているのか。

(2) 現那覇市長は今年で任期満了になるが、その還元金による事業を履行させるため覚書等はあるか。

(3) 事業主体はどこか。また、町は約束を履行させるためどのようにするつもりか。

2. 津嘉山北土地区画整理事業について

【 町 長 】

(1) 区画整理事業の計画では平成25年度で終了すると思う。現在までの進捗状況はどうなっているか。

(2) その事業は延長するのか。延長するとその期間と事業費はいくらかかるのか。

(3) 延長した場合、事業費に対する国の補助はどのようになるのか。

(4) 他の自治体では行政からの負担金、補助金はどうなっているのか。また、その資料も提出願う。

3. 沖縄県町村会会長とそれに関連する団体及び南部広域行政組合について

【 町 長 】

(1) 沖縄県町村会会長に就任してから会長としての勤務、南風原町長としての勤務を明らかにし、また沖縄県町村会会長としての関係団体の勤務についても明らかにせよ。

(2) 町長との日程調整が難しく、業務が進められないと職員から不満がある。また、町内の団体からは代理出席が多いと不満の声が聞こえるが、それに対しどう思うか。

(3) 町長は常に町民優先と言うが、それを実行していると思うか。

(4) 南部のごみ処理の最終処分場建設を南部広域行政組合で行うことにしている。南風原町は那覇市と共同で最終処分をしているのに、なぜあなたが管理者に就任したのか。

(5) 本町の議長は組合議員になっていないがなぜか。その理由は。

4. 文化センター、中央公民館の駐車場拡張整備について

【 町 長 】

(1) 文化センター、中央公民館の駐車スペースが少なすぎる。隣接する土地を購入し駐車場を拡張すべきと思うがどうか。

5. 職務に精励努力した職員に対する「南風原町長賞」の授与について

【 町 長 】

(1) 職務に精励努力した職員を称揚し、執務意欲の高揚を図るため制度を創設したらどうか。

□ 玉城勇 議員

1. 沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）について

【 町 長 】

(1) 南風原町の配分額6.6億円について、当初予算に1億円が予算化されているが、残額の5.6億円についてのメニューは検討されているか。

(2) 新事業メニューとして、町民から公募することはできないか。

(3) 複数年に及ぶ事業については基金化もできるようにするとあり、それによりメニューも広がると思うが検討されるか。

(4) 均等割5,000万円となっているが、他の金額の提示及び検討はなかったか。

(5) 事業に対して10%の負担があるが、県は支援の方向性が出て、裏負担に不安を持つ小規模町村も安心していると言っているが、県との調整について順調に行くか。

2. 観光地形成促進地域指定について

【 町 長 】

(1) 沖縄県の自主性・自立性を高める観光から、地域実情に密接に関連する観光振興の推進にかかる、地域制度については県知事が地域を指定する。そこで、南風原町も同制度を検討し、地域指定を受け観光産業を育成・推進すべきであると思うがどうか。

3. 東日本大震災による災害廃棄物の広域処理について

【 町 長 】

(1) 東日本大震災においては、大規模な津波による膨大な量の災害廃棄物が発生しており、これらの処理は復旧復興の大前提であることから、速やかに処理を進めなければならない。被災地の産業廃棄物の処理を一層進めるために、南風原町としても広域処理に関して積極的に対応すべきと思うがどうか。

4. 土地改良区の道路整備について

【 町 長 】

(1) 南風原町内の各土地改良区において、道路の未整備箇所が見受けられるが整備計画はないか。

□ 玉城光雄 議員

1. 一括交付金の活用について

【 町 長 】

(1) 用途の自由度が高い沖縄振興なる一括交付金を活用して、沖縄電力の電線及びNTTの電信電話線を本町全域に電線地中化を図り、電力の安定供給と電信電話の維持発展を図ることができないか。

(2) 本町役場庁舎と全町民（個人）へ、情報等の周知徹底が図れる有線親子放送システムの地中化設置ができないか。

2. 与那原警察署について

【 町 長 】

(1) 現在の与那原警察署を南部の中心地に移転して、行政機構改革をなして、南部地域の治安を維持徹底を図ることができないか。

3. これまでの那覇市中心とした広域まちづくりからの脱退について 【 町 長 】

(1) 本町独自の土地利用計画策定で、将来に大きく向けた日本一の我がまちづくりができないか。

(2) 本町字本部の奥又原に20～30階建ての商業ビル・産業ビル等を推進できないか。

4. 震災がれき処理受け入れについて

【 町 長 】

(1) 東日本大震災で大量に発生した岩手県・宮城県のがれきなどの災害廃棄物の処理はどのような方法で処理するか。